

## 森高等学校同窓会が玖珠美山高等学校へ助成

6月18日、森高等学校同窓会（菅優一郎会長）が玖珠美山高等学校のホームステイをする生徒の支援として助成金を贈りました。

森高等学校同窓会はホームステイの助成を旧森高等学校の頃に行っており、玖珠美山高校になってからは初の、5年ぶりとなります。菅会長は「地元の高校を支援したい。貴重な体験を今後活かしてほしい。」と話しました。

玖珠美山高等学校では毎年、生徒数人をホームステイに参加させています。今年は7月28日から8月20日までの24日間、5名の生徒がホームステイに参加します。



## 玖珠ラグビークラブが県民体育大会で優勝

6月15日から6月23日の間に大分市で行われた第72回大分県民体育大会ラグビーフットボール競技のAパートで優勝した玖珠ラグビークラブ（玖珠郡チーム：佐々木昌文監督）が、7月8日、宿利町長へ優勝の報告をしました。

佐々木監督は「9月から始まる九州トップクラブリーグで昨年以上の成績が収められるように、日々練習に励んでいる。県体では、その成果が出て優勝できた。今後も応援をお願いしたい。」と話しました。

今年はラグビーワールドカップ2019日本大会が開催されるなどラグビーに注目が集まっています。

玖珠ラグビークラブのさらなる活躍が期待されます。



## S L 観光列車「湯けむり号」運行

7月9日、JR久大本線日田駅（日田市）からJR日豊線別府駅（別府市）までの間をS L 観光列車「湯けむり号」が運行しました。

豊後森駅ではS Lが約1時間停車し、S Lを一目見ようとする住民や愛好家らで賑わいました。

また、S Lの乗客は豊後森機関庫公園の見学などを行いました。S Lが走り出すと力強く上る黒煙や汽笛に沿線では歓声が上がり、多くの方が手を振って見送りました。

S Lが久大本線を走るのは約半世紀ぶりで、2017年の豪雨災害で被災した沿線地域の振興につなげようと大分県の経済団体などでつくる「大分にS Lを走らせる会」（姫野清高会長）が1日限定で企画したもので、熊本県内で運行しているS L人吉の車両を使用しました。



まちのわだい





## 「新・題名人」大募集

当コーナーの見出しの題字「まちのわだい」を書いてみませんか？  
色鉛筆・クレヨン・毛筆・POP形式など。形式は問いません！  
氏名・住所・簡単なコメント・顔写真・連絡先、未成年の場合は  
保護者の氏名を添えて、総務課 秘書広報広聴班へお持ちになるか、  
メールでお寄せ下さい！ [koho@town.kusu.oita.jp](mailto:koho@town.kusu.oita.jp)

# まちの わだい

## 玖珠美山高校魅力向上に 野球の全日本大学コーチが外部指導者に就任

玖珠美山高等学校（奥田宏校長）の野球部（部員21名）外部コーチに、「侍ジャパン」・大学日本代表投手コーチの野村昭彦さん（佐伯市在住）が就任しました。

大学日本代表の生田勤監督（玖珠町出身）に「玖珠の野球を強くしてほしい」との勧めや、美山高等学校の野球に向き合う姿を見て、依頼を受けました。

野村氏は、「野球を通して地域や、野球の発展に貢献したい」と抱負を語りました。

野球部の佐野大珠主将は、「野村コーチの指導は、効率的な練習など、実践すれば上手くいくことを実感しています。自分たちの力を出し切って、地域や日頃から支えてくれる人たちに恩返しをしたい」と話しました。



## たばこ販売協同組合玖珠支部 未成年者喫煙防止啓発イベント & 玖珠地区で美化活動

7月1日、大分県たばこ販売協同組合玖珠支部（松本真由美支部長）の組合員、愛煙家の会、JT、玖珠警察署などの外部の方も含め15名が、玖珠美山高等学校の生徒に、啓発用ティッシュの配布とともに喫煙防止を呼びかけました。

啓発イベントは7月の「全国未成年者喫煙防止強化月間」の一環として毎年行っており、あいさつ運動と合わせて、声かけをすることで、青少年の健全な育成も目的としています。

同支部は、「望まない受動喫煙」を防止する改正健康増進法に先がけて、喫煙マナーの向上や環境美化活動などに取り組んでいます。

また、7月12日、同支部が玖珠自治会館周辺（中塚協交差点付近から新塚協交差点付近まで）のゴミ拾いを行いました。ゴミ拾いには、同組合員に加え、愛煙家の会、JT大分支店長など、総勢14名が参加しました。

今回は「全国統一美化活動」の一環で年に6回行われるゴミ拾いの第2回目になります。

